

# 普及現地情報



発信年月日:令和6年(2024年)7月5日  
所属名:大津・南部農産普及課  
番号:A24002  
発信者名:北川、迫田

## 大津市青年農業者クラブ「<sup>きらり</sup>季楽里」の田植授業をサポートしました

5月10日に大津市青年農業者クラブ「季楽里」は食農教育の一環として大津市立木戸小学校の5年生に田植授業を実施しました。

当日は天気も良く、田植日和でした。田植授業にはクラブ員3名、クラブ事務局として当課2名、大津市役所3名が参加しました。小学生は2クラス約30名が長い靴下を履き、約5aの面積にキヌヒカリの苗の手植えを行いました。

最初にクラブ員が小学生に苗の植え方を説明し、1クラスずつほ場に入って、田植を行いました。序盤は丁寧に田植をしていましたが、徐々に慣れてきて、ペースが上がっていきました。途中からは全員でほ場に並んで行い、無事、時間内に植え終わることが出来ました。子供たちからは歓声を上げたり、叫んだりして田植を楽しんでいる声が聞こえました。当課は小学生への苗の補充やクラブ員の補助を行い、田植授業の円滑な進行をサポートしました。

今回、田植授業を行ったほ場は小学校に隣接しており、登下校の際に、自分たちが植えたイネがどのように成長するかを観察することができ、農業に興味を持ってもらうことが期待されます。次回は9月ごろに稲刈り授業を行う予定です。

当課では今後も、青年農業者クラブによる交流・体験活動を支援し、食農教育を通じた農業のファン拡大に取り組んでいきます。



田植え授業の様子